

平成 29 年度第 8 回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 平成 29 年 11 月 16 日 (木) 18 : 30 ～ 19 : 30

【場 所】 厚田保健センター

【出席者】 12 人 (15 人中)

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
会長	築 田 敏 彦	○	委員	加 藤 亞 弓	○	委員	平 賀 敏 和	○
副会長	渡 邊 教 円	○	委員	河 合 徳 秋	○	委員	三 浦 崇 史	
委員	東 幸 子		委員	河 合 保 郎	○	委員	本 吉 俊 一	○
委員	大 内 さつき	○	委員	小 山 玲 子	○	委員	森 田 瞳	○
委員	小笠原 英 史	○	委員	今 光 江	○	委員	吉 村 貴 文	

※正副会長を除き、あいうえお順

支 所 ～ 西田支所長・佐藤主査・今野 (地域おこし協力隊員)

事務局 ～ 高田地域振興課長・今田主査・川村主査・中村主任
(地域振興課)

【傍聴者】 1 名

- 【次 第】
1. 開会
 2. 会長あいさつ
 3. 情報交流 (リラックス タイム)
 4. 協議事項
 - ・地域振興事業の提案について
 - ・地域おこし協力隊について
 - ・厚田カンパニー構想実行委員会委員選定について
 5. その他
 - ・道の駅見学会について
 - ・地域協議会の運営について
 - ・厚田区あったかニュースの発行について

1. 開会

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

開会の前に、東委員、三浦委員、吉村委員から欠席の連絡があったので報告する。

また、地域振興事業の提案で厚田開村 150 周年記念事業実行委員会から宮川実行委員長が出席されていることも併せて報告する。

2. 会長挨拶

【 築田会長 】

悪天候の中、お集まり頂き感謝申し上げます。

本日は第 8 回の地域協議会ではあるが、会長になってからは 2 回目であり、まだ不慣れな所はあるが、

よろしくお願いします。

4. 協議事項

地域振興事業の提案について

【 築田会長 】

私が実行委員長の立場で提案させて頂く内容があることから、この協議事項の進行は副会長にお願いする。

【 渡邊副会長 】

本日は2つの提案があるので、それぞれ説明願う。

(1) 厚田水彩画展芸術文化振興事業の提案について

【 厚田アクアレーン実行委員会 築田実行委員長 】

私からは「あつた水彩画展芸術文化振興事業」について、ご提案させて頂く。

この水彩画展は、2年に1回のスパンで実施する水彩画展で、今年度は募集期間として既に基金を活用し、ポスターなどによる作品募集のPRを実施。

また、新たな取り組みとして、厚田を題材にした作品を多く集めるために【厚田スケッチ散策マップの作成・配付】や【スケッチバスモニターツアー】の実施、また、水彩画教室に通う方でも応募し易いように8号以下のサイズが応募できる【小部門の新設】、そして学生などに対して実施する【出張集荷・返却】などを実施・企画。

基金活用の提案内容だが、来年度は展覧会の年として作品の審査会や表彰式、そして展覧会の経費などとして145万円の事業費を計画しており、その2分の1の72万5千円について、基金を活用させて頂きたい。

第4回展ではポスター作成などの印刷製本費を中心にしたコスト削減により、前回から3割ほど下回る事業費での実施を目指しているが、先ほど述べた新たな取組により、前回以上に多くの作品を集め、多くの方に厚田に足を運んでもらえるよう、実行委員一丸となって取り組んでいくので、ご審議の程お願いしたい。

【 渡邊副会長 】

質問、意見など無いか。

特に無いようだが、承認するという事でよろしいか。

【 各委員 】

了承

【 渡邊副会長 】

それではこの事業の基金活用について、承認する。

(2) 厚田開村150周年記念事業の提案について

【 厚田開村150周年記念事業実行委員会 宮川実行委員長 】

私からは「厚田開村150周年記念事業」について、ご提案させて頂く。

この事業は、厚田110周年記念事業の一環として埋設されたタイムカプセルを40年後の平成30年の厚田開村150周年に合わせて発掘するという、先代からの意思を、我々の世代が引き継いで実施する記念事業になる。

平成17年の合併により厚田村という行政組織が既に無い中で、こういった形で150周年の記念事業を迎えるべきか昨年から自治連合会と支所とで協議した結果、区民主体の150周年事業として実施を目指し、「郷土愛」を育む機会になることを「事業目的」とした。

実施内容は『タイムカプセル発掘事業』『記念式典・祝賀会事業』『記念冊子制作事業』の3つが主な内容で、詳細は次の通り。

1つ目の「タイムカプセル発掘」は、タイムカプセルの発掘や当時の貴重な映像や写真ネガのデジタル映像化(DVD化)、そして埋設品の展示会、返却など。

2つ目の「式典・祝賀会」は、記念講演や会費制による祝賀式及び記念品の作成、配布を予定。

3つ目の「記念冊子制作」は、全戸配布、公共施設などへの設置を念頭に、内容は合併してからの厚田の歩みや、厚田百話の追加版、そして厚田の古い写真をまとめた写真集などを合冊したものを予定。

「祝賀式」の会食費の30万円を除く事業費300万円に対して『地域振興基金』を活用したく、提案させて頂きしますので、ご審議の程お願いしたい。

【 渡邊副会長 】

質問、意見など無いか。

特に質問、意見無いようだが、承認するという事でよろしいか。

【 各委員 】

了承

【 渡邊副会長 】

それではこの事業の基金活用について、承認する。

地域おこし協力隊について

【 築田会長 】

地域おこし協力隊について事務局より説明願う。

【 (厚) 地域振興課 川村主査 】

地域おこし協力隊の「将来のあり方」は、第6期の引き継ぎ事項として、検討会を設置しその方向性を議論することとなっていた「事案」。

平成26年の導入から平成29年5月に第2期協力隊の導入までのこれまでの検証、検討内容の詳細は資料にある通り、その効果が確認され、今後の導入に際してはテーマの選定や、5人などの多数での導入もよいのでは、との意見が出された経過がある。

については、今後の制度活用に向けた検討委員会の設置について協議願う。

【 築田会長 】

検討委員会を設置する件は、6期の引き継ぎ事項であり、新たに委員となった方は既に新人研修の中で聞いた内容かと思う。

この検討委員会は、地域おこし協力隊制度を今後どのように活用すべきか、否かの検討になるので、まずは検討委員会を立ち上げる、ということよろしいか。

【 各委員 】

了承

【 築田会長 】

検討委員会の設置にあたり、構成メンバーの枠組みを決める必要がある。まず前回の枠組みについて説明願う。

【 (厚) 地域振興課 川村主査 】

前回の検討委員会の枠組みは「地域協議会から2名」「地域活動団体から2名」「農協・漁協・商工会などから2名」の計6名で構成。

【 築田会長 】

前回の枠組みについて説明があつたが、今回の枠組みはどうか、意見願う。

特に無いようなので、前回と同様の枠組みでよろしいか。

【 各委員 】

了承

【 築田会長 】

次に、構成メンバーをどの様な視点で人選・選出すべきか、意見願う。

特に無いようなので、事務局の方では何か無いか。

【 (厚) 地域振興課 川村主査 】

人選のポイントとしては、来年は道の駅もオープンし、多くの集客が見込まれるので、これまでの協議会の中でも、区内での「周遊」「滞在」を意識した取り組みも大きなテーマの一つか。また、厚田小中学校の

統合や1次産業者や地域団体などの担い手、定住促進などもテーマかと考えている。

については、今後の協力隊の活動をイメージすると、「道の駅」やそれに伴う「着地型観光」、また厚田小中学校の統合や1次産業者、そして地域団体などの担い手、定住促進などが挙げられる。

具体的には、例えば道の駅資料室の活用を考慮すると「歴史」や「自然」分野の地域活動団体から1名ずつ。また、担い手の部分を考慮すると農業・漁業関係者から1名ずつ、さらに商工会から1名など。

【 築田会長 】

何か意見無いか。

地域協議会からは従来通り会長と副会長の2名とし、その他は事務局案を基本に会長と副会長で検討・決定し、次回の地域協議会で報告する形としたいが、いかがか。

【 各委員 】

了承

厚田カンパニー構想実行委員会委員選定について

【 築田会長 】

事務局から説明願う。

【 (厚) 地域振興課 今田主査 】

まずは実行委員会を開催し、調査項目を完成させ、実際に地域に出て聞き取りをしていくことからスタートする。

実行委員会のメンバーは、地域協、自治会、民協、支所から選定。

本日は、地域協議会からのメンバー選定について協議願う。

【 築田会長 】

どなたか立候補はいないか。

事務局案はあるか。

【 (厚) 地域振興課 今田主査 】

厚田・古潭・望来・聚富・発足の5地区を中心とした選出が望ましい。

具体的には築田会長、渡邊副会長、小山委員、今委員、大内委員、河合徳秋委員はいかがか。

【 各委員 】

承認

5. その他

道の駅見学会について

【 (厚) 地域振興課 今田主査 】

道の駅現地見学会が11月22日(水)15時に開催。定員は20名。

地域協議会委員の枠として5名を考慮しており、その他に自治会や区内企業などにも案内予定。

なお、地域協議会からの出席メンバーは、会長、副会長のほかに、農協・漁協・商工会から選出された委員の方に案内予定。

【 厚田支所 西田支所長 】

ヘルメットなどの都合により定員が20名であり、今回は地域協議会委員の皆様に案内することが出来ず、申し訳ない。なお、今後見学する機会があると思うので、その際は改めてご案内させて頂く。

地域協議会の運営について

【 築田会長 】

前回の協議会で「代理出席」について意見があったので、その回答について報告する。

地域協議会の位置づけは「審議会」であり、「市の諮問機関」、そして地域協議会の委員は、市から委嘱を受けた個人であり、団体が委嘱を受けているわけではない。

団体が委嘱されている場合は、代理出席はあるかもしれないが、委員個人が委嘱を受けているので「代理出席」は認められない。

ただ、「審議会の議長」が必要に応じて委員以外の者を召集し意見を聞くことは出来るので、代理出席で

はないが、地域協議会においても必要に応じて委員以外の方を召集するなど検討したい。

厚田区あったかニュースの発行について

【（厚）地域振興課 今田主査】

地域協議会が発行する「厚田区あったかニュース」を、委員改選や委員長の変更などがあったため、約2年ぶりに発行。今回は臨時で事務局が記事を作成したが、通常は地域協議会委員から構成される編集委員会のメンバーが作成、編集する形。

今後の発行について協議願う。

【渡邊副会長】

以前の編集委員長をやっていた。これまでの経過としては、合併に伴い厚田村の広報などが無くなったため、それに代わるものとして厚田区の情報を提供することを目的に取り組んできた中で、徐々に読まれなくなり、あまり必要とされていない、と感じたため、しばらく発行していなかった。

再度発行するにしても中々難しいものがあるのではないかと。

【築田会長】

今後も発行していく方向で編集委員会を結成して取り組んでいく方向はどうか。

なお、発行の頻度はどの程度がよろしいかと。

【河合（徳）委員】

半年に1回程度がいいのでは。

【築田会長】

それでは半年に1回程度をベースに、最終的には委員会で検討する形としたい。

メンバーは、会長と事務局で選考したいが、いかがかと。

【各委員】

了承

○次回の日程について

平成29年12月21日（木）17時00分～ 望来コミュニティセンターみなくる

平成29年12月21日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 築田 敏彦